

令和七年度 霞会館記念 学習院ミュージアム秋季特別展／霞会館展覧会事業五〇周年記念

貞明皇后と華族

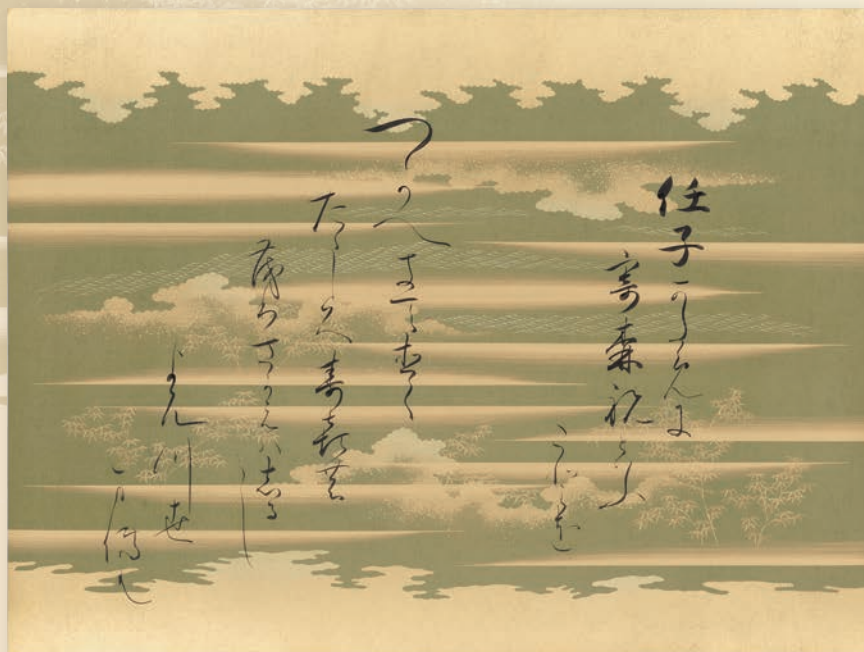
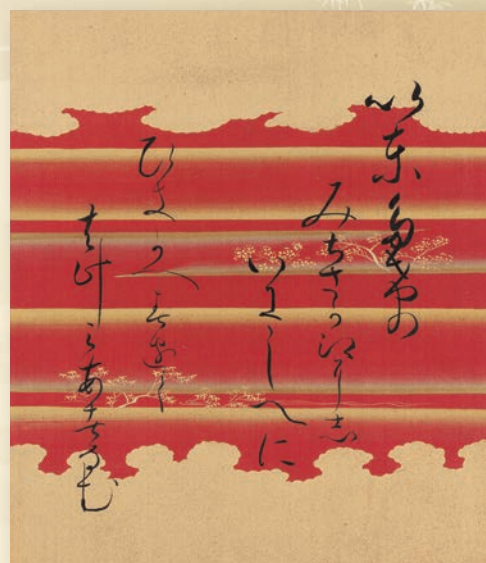
令和7年(2025)

10/11 [土] ↓ 11/22 [土]

休館日 日曜、祝日(ただし10/19[日]・11/2[日]・3[月]祝は開館)
開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)
入館料 無料

主催／一般社団法人霞会館 共催／霞会館記念学習院ミュージアム

画像 右上／貞明皇后 御歌色紙 霞会館(緑竹會藏) 右下／御好裳 懐紙入れ 個人蔵 左下／貞明皇后 御歌懐紙 皇華院門路藏



KASUMI KAIKAN MEMORIAL

GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 豊島区目白1-5-1 TEL: 03-5992-1173 HP: <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>

アクセス: 学習院大学目白キャンパス内 JR山手線「目白」駅下車・徒歩5分／東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車・徒歩10分／都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可

EMPERESS THE IMPERIAL AND PEERS



令和7年度 霞会館記念 学習院ミュージアム秋季特別展／霞会館展覧会事業50周年記念

貞明皇后と華族

EMPRESS TEIMEI AND PEERS

■ 第101回学習院ミュージアム講座「貞明皇后と華族」展 関連講座

日時 10月25日[土] 14時～16時(予定)

会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

*お申し込み不要

■ ギャラリートーク

日時 10月11日[土]・10月18日[土]・11月1日[土]・11月15日[土] 各日14時～

会場 霞会館記念学習院ミュージアム特別展示室

*お申し込み不要 *ロビーにお集まりください。

◎ 詳細は当館ホームページをご覧ください。

● 展示内容に関するお問い合わせ先

〒100-6034 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル34階 一般社団法人 霞会館

E-mail: bunka@kasumi.ecnet.jp

● 会場に関するお問い合わせは、下記 霞会館記念学習院ミュージアムまで



アクセス

学習院大学目白キャンパス内 JR山手線「目白」駅下車 徒歩5分

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車 徒歩10分

都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可

KASUMI KAIKAN MEMORIAL

GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 豊島区目白1-5-1

霞会館記念学習院ミュージアム / 学習院大学史料館

電話：03-5992-1173 HP：http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/



学習院は、明治10年(1877)に霞会館の前身である華族会館が設立した華族学校を起源としています。今春開館しました霞会館記念学習院ミュージアムにおきまして霞会館主催による「貞明皇后と華族」展を開催いたします。今回の展覧会では、大正天皇の后である貞明皇后(九條節子・明治17年<1884>～昭和26年<1951>)の文化的な御活動に焦点を当てます。

貞明皇后の多岐にわたる御足跡をたどると共に、これまで目に触れる機会がなかった皇室と親密な関係にあった旧華族や尼門跡寺院などに下げ渡された貴重な品々を展示いたします。本展にて大正天皇と貞明皇后に縁のあった人々の両陛下に対する思いに触れていただければ幸いです。

左上から 皇太子嘉仁親王(大正天皇)「寿」 個人蔵／貞明皇后 御洋服 明治神宮蔵／大正天皇 御食器 個人蔵／御養蚕所 東京農工大学科学博物館蔵／御玩具(毛植の犬) 法華寺門跡蔵

霞会館

華族会館を前身とする団体で、明治7年(1874)に創設されました。華族会館は、学習院、第十五国立銀行、日本鉄道会社などの設立に関与し、近代日本の基礎確立に貢献しました。明治23年(1890)から昭和2年(1927)まで鹿鳴館を使用し、その後霞が関に移転して今に至ります。

戦後、昭和22年(1947)に華族制度廃止に伴い、社団法人霞会館と改称し、伝統文化の伝承と社会貢献活動を推進しています。平成25年(2013)に一般社団法人霞会館に移行しました。



鹿鳴館